

平成28年4月27日

あぶくま信用金庫

「特定非営利活動法人 はらまち交流サポートセンター」様に対する『しんきんの絆』復興応援プロジェクト助成金の贈呈について

平成28年4月27日（水）、あぶくま信用金庫本部において、当信用金庫の推薦による『しんきんの絆』復興応援プロジェクト助成金 ※1 の贈呈式が開催され、「特定非営利活動法人 はらまち交流サポートセンター」様に目録が手渡されました。

同センターは、南相馬市を拠点として、東京、仙台、北関東などの都市住民に対し、観光・スポーツ・文化の側面から多様なプログラムの提供事業を行い、交流人口の拡大を図ることによって、南相馬市および相双地域の経済活動活性化に寄与することを目的として、平成16年2月に設立されました。震災後は、南相馬市の復興に資するため、ふるさと復興会議、小高区世代間まちづくりワークショップの開催や、農業交流事業などの活動も実施されていました。

この様な中、同センターは、平成28年に予定している南相馬市小高区の避難指示解除に向けて、住民帰還の促進および地域コミュニティの再生に寄与するため、南相馬市小高区内での「コミュニティ拠点の整備・運営」および「小高商店街交流イベントの開催」を計画し、当信用金庫に相談がありました。

当信用金庫は、当該計画が、地域の復旧・復興に大きく貢献できるものと考え、『しんきんの絆』復興応援プロジェクトの活用を提案のうえ、当信用金庫の推薦にて応募したところ助成が決定いたしました。

当信用金庫は、今後も地域の復旧・復興ならびに地域経済の活性化に貢献してまいります。



【目録の贈呈】



【記念撮影】

※1 『しんきんの絆』復興応援プロジェクトは、東日本大震災により被災した地域の復興のために、民間非営利組織が行う草の根の日常生活の再建や地域コミュニティ・文化の再生活動など「地域の絆」を繋ぐ活動を応援するプロジェクトです。

平成26年度に引き続き、平成27年6月から、全国の信用金庫において、東日本大震災により被災した地域の復興の一助として、被災者一人ひとりの日常生活の再建や地域コミュニティ・文化の再生活動等を支援することを目的に、募集総額の0.20%を寄附する『しんきんの絆』復興応援定期積金Ⅱの取扱いを開始し、約1,367億円のご契約をいただきました。

これにより、総額2億7,352万円が、信金中央金庫を通じて、平成28年3月7日に認定特定非営利活動法人日本NPOセンターが運営する「東日本大震災現地NPO応援基金（特定助成）」に設置した『しんきんの絆』復興応援プロジェクトに寄附され、当該寄付を原資として、助成事業が行われております。